

## 10. 物価

国内企業物価は、このところ緩やかに上昇している。消費者物価は、このところ下落テンポが緩やかになっている。  
(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

	2009年	2010年	2010年7-9月	10-12月	10月	11月	12月
国内企業物価	5.2	P 0.2	( 0.2 ) 0.1	P ( 0.3 ) P 1.0	( 0.1 ) 0.8	( 0.1 ) 0.9	P ( 0.4 ) P 1.2
輸出物価	10.5	P 2.5	( 4.8 ) 5.3	P ( 0.2 ) P 3.3	( 0.6 ) 4.6	( 1.2 ) 3.1	P ( 0.8 ) P 2.2
契約通貨入	3.3	P 2.3	( 0.5 ) 1.7	P ( 1.9 ) P 3.5	( 0.9 ) 3.0	( 0.8 ) 3.3	P ( 0.5 ) P 4.0
輸入物価	25.4	P 7.1	( 5.3 ) 3.3	P ( 0.6 ) P 3.6	( 1.4 ) 2.4	( 2.7 ) 4.3	P ( 2.9 ) P 4.1
契約通貨入	19.0	P 13.1	( 0.1 ) 11.3	P ( 3.5 ) P 11.3	( 0.6 ) 11.3	( 2.3 ) 11.7	P ( 2.2 ) P 11.0
企業向けサービス価格	2.7		( 0.6 ) 1.1		( 0.2 ) 1.3	P ( 0.1 ) P 1.1	
国際運輸を除くベース	1.3		< 0.2 > 1.1		< 0.2 > 1.3	P < 0.1 > P 1.2	
消費者物価	総合固定基準	1.4	< 0.4 > 0.8		< 0.5 > 0.2	< 0.1 > 0.1	
	生鮮食品を除く総合(コア)	1.3	< 0.5 > 1.0		< 0.4 > 0.6	< 0.2 > 0.5	
	連鎖基準	1.5	1.5		1.0	0.9	
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合(コアコア)	0.3		< 0.3 > 1.0		< 0.1 > 0.8	< 0.0 > 0.6
GDPデフレーター	0.4		< 0.5 > 2.4		-	-	-

消費者物価  
(東京都区部)  
11月 12月(P)  
< 0.0> < 0.5>  
0.2 0.2  
< 0.0> < 0.0>  
0.5 0.4  
0.7

(備考) 1. 企業物価、消費者物価、企業向けサービス価格は2005年基準、GDPデフレーターは2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因除く総合」は、生鮮食品除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通話料、診療代、介護料、たばこ、公立高校授業料、私立高校授業料を除いたもの。

4. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースの季節調整済前期比及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

